

幸せの黄色い花 成長記録

～幸せの黄色い花プロジェクト 2016～

＜「幸せの黄色い花プロジェクト 2016」

(3月11日当日) について報告します。＞

大槌町から届いた想い（種）は高山市で芽吹き、綺麗な花を咲かせ大槌町へと帰ります。そして、高山から届いた想い（種）は大槌町で芽吹き、力強く綺麗な花を咲かせます・・・



更新日:3月20日

＜3月11日 午後1時＞

晴天に恵まれましたが、風が冷たくまだまだ春の陽気には遠い日。

5回目を迎えたこのプロジェクトですが、今年も約150名の方が総合福祉センターに集い、被災地への想いを込めて大槌町からお預かりした菜種をプランターに蒔き黙禱を行いました。

今年は約1000gの菜種を大槌町の菜の花プロジェクトへお返しできました。

☆「なぜ菜の花の種を蒔くの？」

会場ではシアターを使い

- ・菜の花プロジェクトの始まり
- ・プロジェクトにこめられた想いなどを

ご紹介するとともに、皆さんと震災・防災について考えました。

この「幸せの黄色い花プロジェクト」を通して
震災を忘れないこと
この先起こり得る災害に
備えることについて
改めて
考えていけたら
と願っています



2012年～2015年



幸せの黄色い花プロジェクト

大槌町の方だけでなく、
多くの県外ボランティアも活動に加わり

金山さんが始めた小さな活動が
「菜の花プロジェクト」として広まってきました
金山さんが活動を始めるきっかけとなった

「河川敷を菜の花畑にする」

という願いはこうして、多くの方に支えられ、
多くの方の希望となり、今も広がり続けています

☆避難グッズの説明 by みちのく結心会

被災地から高山へ移住しているみなさんが立ち上げたボランティア団体「みちのく結心会」の五十嵐 浩子さんに防災について講演いただきました。体験談を交えて、避難時に持ち出すと良いもの、準備しておく良いものを母親視点、女性視点から教えていただきました！



☆ペットボトルプランターの作成



園芸福祉協会の皆さんには今年もペットボトルプランターの作り方を教わりました！

参加者で協力してペットボトルをカットしたり穴をあけたり・・・子どもから大人までが真剣になってプランターを作成 (*^-^*)

最後に土を入れ、種を蒔きました。皆さんの想いのこもった菜の花。今年も綺麗に咲きますように・・・(*UmU*)



今年も金山さんからわかめが届きましたのでわか菜会の方にお味噌汁にいただきました。今年はおみそ！甘味があって一味違ったおいしさでした！

☆歌で想いをひとつに by たんぽぽ保育園



たんぽぽ保育園の年中・年長の皆さんが「ひまわりの約束」を合唱。

冷たくて強い風が吹いていましたが、元気いっぱい歌ってくださいました♪また、黙禱の輪にも加わっていただきいつもより大きめの輪ができました。

